

平成 22 年度金融調査研究会第 1 研究グループ
研究テーマ・構成

研究テーマ：「安定的な経済成長のためのプルーデンス政策のあり方」

〔ねらい〕

現在、世界的な規模の金融危機を踏まえ、このような危機を再発させないとの視点から、金融規制・監督のあり方に関する検討が進められているが、一方では、金融危機後の世界経済の安定的な経済成長を促すうえで望ましい金融規制・監督のあり方を探ることも重要な視点と考えられる。

このため、今後、世界経済が新たなステージへと移行する際に、世界の成長センターであるアジア等を念頭に置きつつ、金融セクターの健全性を維持していくとともに、成長分野に対する資金供給を促進し、安定的な経済成長に資するための、バランスのとれた金融規制・監督はどのようなものであるべきかについて検討する。

構 成：

主 査	清水 啓典	一橋大学大学院商学研究科教授
委 員	黒田 晁生	明治大学政治経済学部教授
	齊藤 誠	一橋大学大学院経済学研究科教授
研 究 員	中村 恒	東京大学大学院経済学研究科常勤講師
	安田 行宏	東京経済大学経営学部准教授

以 上